

地域住民懇談会の概要

地域公共交通に対する地域の声、意見をお聞きするため、中学校区ごとに分けて、以下のとおり、地域住民懇談会を開催した。

【概要】

1. 「香芝中学校区にお住まいの方」を対象とした地域住民懇談会

日時：10月27日（日）午前10時～正午

場所：総合福祉センター3階 第1会議室

2. 「香芝東中学校区にお住まいの方」を対象とした地域住民懇談会

日時：10月27日（日）午後2時～4時

場所：総合福祉センター3階 第1会議室

3. 「香芝西中学校区にお住まいの方」を対象とした地域住民懇談会

日時：11月10日（日）午前10時～正午

場所：せきや青葉台会館

4. 「香芝北中学校区にお住まいの方」を対象とした地域住民懇談会

日時：11月10日（日）午後2時～4時

場所：地域交流センター

【対象】

- ・中学生以上のかた
- ・コミュニティバス・デマンド交通・路線バス・鉄道・タクシーに関心のあるかた

【内容】

- ・基調講演（富山大学 猪井准教授）
- ・地域公共交通の現状（生活安全課、奈良交通、奈良近鉄タクシー）
- ・ワークショップもしくは意見交換

【周知方法】

- ・広報かしば・お知らせ版10月号への掲載
- ・チラシの作成・配布（次頁）

“お出かけ”に困って
いませんか？



地域の公共交通について考える 住民懇談会を開催します

本市では、2020年度に鉄道、路線バス、タクシーやコミュニティバス、
デマンド交通を有益に活用するための計画を策定します。市内の移動に
不便や苦勞されている高齢者、子育て中のかたなどの実情や考えを
出し合い、これからの地域公共交通のあり方について一緒に
考えましょう。



1 香芝中学校区にお住まいのかた

日時 **10月27日** 午前10時～正午

場所 総合福祉センター3階 第1会議室

2 香芝東中学校区にお住まいのかた

日時 **10月27日** 午後2時～4時

場所 総合福祉センター3階 第1会議室

3 香芝西中学校区にお住まいのかた

日時 **11月10日** 午前10時～正午

場所 せきや青葉台会館(関屋北6丁目6-17)
※駐車場に限りがあります。

4 香芝北中学校区にお住まいのかた

日時 **11月10日** 午後2時～4時

場所 地域交流センター(白鳳台1丁目14-1)
※駐車場に限りがあります。

- 対象**
- 中学生以上のかた
 - コミュニティバス・デマンド交通・路線バス・鉄道・タクシーに関心のあるかた

- 定員** [事前申し込み]
- 各会場 **20名程度**
(先着順) ※定員を超える場合、参加をお断りすることがあります。

参加費 **無料**



申込方法

直接窓口またはハガキ・電話・FAX・メールでお申し込みください。

- * 参加希望される会場1～4の番号と学校区名
- * 参加者のお名前とふりがな、年齢、性別
- * ご住所、電話番号

※コミュニティバスやデマンド交通の利用状況をお教えてください。
(例) ・コミュニティバスを2日に一回は利用している。
・利用したことがない。 など

申込期間・受付時間

10月15日 火～**21日** 日 まで

平日の午前9時から
午後5時まで

申し込み・問合せ先 **香芝市地域公共交通活性化協議会事務局 (市役所生活安全課内)**
〒639-0292 香芝市本町1397番地
電話:0745-44-3304 FAX:0745-78-3830 メール:anzen@city.kashiba.lg.jp

図. 地域住民懇談会への参加を呼び掛けるチラシ

地域住民懇談会で得られた地域の声・ご意見

1. 香芝中学校区(参加人数:4名)

(利用の現状)

- ・80歳代だが自家用車を運転しており、デマンド交通、コミュニティバスは使ったことがない。またデマンド交通を使ってみたい。
- ・自宅は公共交通に恵まれている地域であり、コミュニティバスは、多い時に週2~3回程度、病院などへの移動に（真美ヶ丘，鎌田ルート）利用している。運転免許は返納した。コミュニティバス時刻表をいつも持ち歩いており、家族にもコピーを渡している。
- ・デマンド交通はよく利用するが、月曜日の朝は当日では予約が取れないため一般タクシーを利用する。
- ・コミュニティバスは使ったことがない（自動車運転免許所持）。地域公共交通に対する高齢者等の声は聞いている。
- ・コミュニティバス運転手は良い運転手が多く、車内はコミュニケーションがとれている（乗降時挨拶等和気あいあい）。無口な運転手もいる。
- ・コミュニティバス（真美ヶ丘）は最近子育て世代利用がみられ、ともに利用する身として気持ちが良い。
- ・買物難民はいると聞いている（関屋で多い）。スーパーの宅配などを利用しているようである。

(現状の問題点)

- ・デマンド交通は予約が必要なため、緊急時には使いにくい。
- ・コミュニティバス停留所は、看板が小さく分かりにくい
- ・高齢者が運転免許を自主返納しても、家族の送迎がなければ外出できないため、支援制度が必要ではないか。
- ・コミュニティバスの時刻表は、香芝生喜病院を往復で利用しにくい。

(改善案)

- ・コミュニティバスは、乗客がいなくても各停留所に30秒ずつ程度は停車してはどうか。
⇒交通量が多く、難しいこともあるのではないか。
- ・良い情報が市民に届いていない！（例：キャンセルの多さ）
- ・デマンド交通は、悪質なキャンセルへの罰則など、利用者マナー向上を図るべき。
- ・道路が狭隘でコミュニティバス運行のない地区（磯壁，狐井など）では、車両小型化で新たに運行してはどうか。車両は、他ルートの利用の少ない便をまわすなどを検討してはどうか。
- ・コミュニティバスは、運行頻度が1時間に1本あれば利用しやすい。

(その他)

- ・地域公共交通の運営には、費用対効果の視点も必要である。利用者も利便性を求めるだけでなくバランスが必要である。
- ・利用に際しては、一定の受益者負担を求めるべきである。無料だと使っていない人に不公平感がある。
- ・デマンド交通は、同一のタクシー事業者が継続して実施したほうがよいのではないか。
- ・地域公共交通にかかる予算はどの程度か。



図. 香芝中学校を対象とした地域住民懇談会の開催風景

2. 香芝東中学校区(参加人数:4名)

(利用の現状)

- ・西中校区在住だが、平日の通勤にはコミュニティバス等を使わない。休日は時間にあわせて使っている。
- ・真美ヶ丘在住で、もっぱら自転車移動のためコミュニティバス等は利用しない。
- ・五位堂駅まで徒歩 10 分以内でありコミュニティバス、デマンド交通は使ったことがない。運転免許返納はまだ早いと考えている。
- ・高齢者は、孫が送迎してくれることが多く、地域公共交通は使わない傾向がある。
- ・往路は徒歩、復路は広陵町のコミュニティバスを利用している方がいる。
- ・デマンド交通は、自身は利用していないが、利用している人は週 5 日くらい利用している。わたしもまず使ってみようと思う。
- ・1 回使えば便利さが分かる。近所で利用している方からは、「300 円でもいい。有難い」と聞いている。

(現状の問題点)

- ・停留所に屋根がなく、待ちにくい（スーパーは待ちやすい）。
- ・バス車両に段差があり利用しにくい（特に車イス利用者など）。
- ・使い始めるまでのハードルが高い。

(改善案)

- ・デマンド交通は、キャンセルを前提とした予約などで、本来使いたい人が不便になることがあるため、利用者教育が必要ではないか。予約キャンセルへのペナルティは有効である。常習犯は治らない。
- ・五位堂駅前、朝夕に混雑が激しい。朝夕は自家用車の進入禁止とし、公共交通のみ進入できるようにしてはどうか。通勤は、コミュニティバスでなく奈良交通を使えばいい。（近鉄学園前駅では朝の自家用車進入規制をしている。また、海外ではまちなかへの自家用車進入を規制している事例がある）
⇒送迎は一種のステータスであり、公共交通への転換は難しいのではないか。
- ・真美ヶ丘は大和高田市が生活圈であり、デマンド交通が市外の行先（高田病院など）に使えないのは不便。また、デマンド交通は市外の人には利用できない。行政連携で解決できないか。（葛城市は行政界を越えてコミュニティバスを運行している）
- ・市外のバスへ乗り継げるようにしてはどうか（広陵町コミュニティバスなど）。
- ・公共交通の宣伝が下手。市民への情報提供の徹底が必要ではないか（例：保育所等で保護者に宣伝する、子どもには 1 回乗車ごとにカッシーシールを配布する、温泉利用者にチラシを渡す、など）。
- ・畿央大生を取り込むため、コミュニティバスの運行経路等を工夫してはどうか。
- ・子供が学校や塾への移動に使えるよう工夫してはどうか（総合福祉センターから香芝西中学

校への運行をするなど)。

⇒子どもはなるべく歩いたほうがよいのではないか。

- ・せめて1時間に1本に増便をしてほしい。
- ・デマンド交通を廃止し、道路の狭隘な地区をまわるミニワゴン車両等の路線を開設してはどうか。
- ・バス車両買替でサービス向上を図れるのではないか。
- ・通勤からの帰宅は上り坂となるため、コミュニティバスの夜便を運行して利用してもらってはどうか。

(その他)

- ・デマンド交通は予約が手間になる。若い人は「シンプルで使いやすく」を求めている。新しいニーズの掘り起こしが必要ではないか。
- ・使っていない人へのアンケートが必要ではないか。
- ・土日に運行しないのはなぜか
- ・コミュニティバスは木曜運休なのが不便である
- ・コミュニティバスは、“負のスパイラル”に陥っている（利用者減少と、コスト増・減便）
- ・行政から地域公共交通改善の提案があれば、住民は反対しないのではないか。



図. 香芝東中学校を対象とした地域住民懇談会の開催風景

3. 香芝西中学校区(参加人数:24名)

(コミュニティバスを取り巻く状況)

- ・高齢者はコミュニティバスを利用して、総合福祉センターで習い事をしたり、病院へ行ったりしている。
- ・一人暮らしの高齢者にとっては、外出する機会を作るためにコミュニティバスが必要だ。コミュニティバスもデマンドタクシーも住民の足としてどちらも機能しているので、このまま維持してほしい。
- ・運転手もとても親切で助かっている。
- ・バス停に椅子や屋根を設置してほしい。2時間に1本しか運行しておらず待ち時間が長いのに、買い物の荷物を持ったまま立ってバスを待つのは大変だ。
- ・高齢になったため、自動車の運転をいつまで続けられるか分からない。これから利用するとなると、コミュニティバスは段差が高く乗りにくい。
- ・晴実台より先の地域にもバス停を作ってほしいと市長宛てに要望を出しているが、進展していない。関屋地域は坂が多く急こう配で、バス停が遠いと高齢者は利用しづらい。
- ・関屋地域はスーパーが無く買い物が不便である。もし便数を増やす検討をするならば、この地域を優先的に増やしてほしい。
- ・公共バスの時期に試乗調査をしたことがあるが、信号や踏切を安全に守っておらず、乗務員の教育を徹底してほしい。
- ・コミュニティバスを買い物帰りに利用すると、荷物で手がふさがっているのも、いちいち小銭を出して運賃を払うのが面倒だし、危険だ。回数券や定期券など、支払いしやすい取組をしてほしい。
- ・自動車免許を返納した時に、優遇策を作ってくれないか。75歳以上になったときに福祉バス券を発行してほしい。
- ・民業圧迫になっていることは分かるが、料金が高くなると利用者が減ってしまう。利用者が減ると、ルートが狭められ、さらに利用者が減っていくという負のスパイラルになる。
- ・地域公共交通活性化協議会で、国からの補助金について詳しく説明してほしい。
- ・利用客の情報を公開してほしい。例えば、コミュニティバスの遅延やバスの位置情報がスマホで分かるシステムを導入してほしい。全国の先進事例を調べて取り入れてほしい。
- ・国の示されている MaaS も視野に入れて検討してほしい。
- ・路線ごとに色を変える等、車両のデザインを乗りたくなるようなものにして利用者を増やしてほしい。

(デマンド交通を取り巻く状況)

- ・一人暮らしの人にとっては、買い物や通院のために荷物を持って移動したいときにデマンドタクシーは非常に助かる。
- ・一部の運転手に限ってだが、デマンド交通の評判が悪い。少しでも時間に遅れると横柄な態度で注意された。

- ・ユニバーサルデザインタクシーを導入してほしい。車両が変われば使ってみようと思う。

(その他)

- ・市には住民の意見を真摯に聞いてほしい。本当に計画に住民の意見が反映されるのか疑問に感じる。



図. 香芝西中学校を対象とした地域住民懇談会の開催風景

4. 香芝北中学校区(参加人数:12名)

(コミュニティバスを取り巻く状況)

- ・香芝旭ヶ丘病院やオークワ香芝店など、よく利用する病院やスーパーに停留所を作ってほしい。
- ・尼寺地域はコミュニティバスが近くまで来ず、北部地域の中でもコミュニティバスを利用できる地域が限られている。尼寺公民館にバス停を作ってほしい。
- ・尼寺廃寺跡にコミュニティバスを乗り入れてほしい。せっかく立派な見学施設を作ったのに、市外の人が訪れるには不便だ。今は、JR 畠田駅か志都美駅から歩くしかない。
- ・二上駅から白鳳台へ帰ってくるルートは、志都美駅に停まらないのは何故なのか？
- ・木曜日の運行がないため不便である。
- ・白鳳台に住む中学生は、香芝北中学校まで通うのに天候が悪くても自転車通学するしか選択肢はない。コミュニティバスが中学校まで行けたら、安全に通学できると思う。
- ・コミュニティバスの運行本数を増やしてほしい。通勤・通学者も使えるように運行時間を早くしてほしい。
- ・コミュニティバスの支払をキャッシュレス化し、割引を導入してほしい。CI-CAなどのICカードを使えると良い。
- ・バス停の到着時刻やバスの位置を表示する案内板を設置してほしい。

(デマンド交通を取り巻く状況)

- ・市北部の住民としては、香芝市の中心部（下田駅等）よりも王寺駅方面を利用することが多いため、デマンド交通の乗降場所を市内に限定せず運行してほしい。
- ・王寺駅へデマンド交通で行けたら良いと思うが、70歳以上限定にするなど条件を付けてはどうか。
- ・デマンド交通の帰りの予約方法を改善してほしい。前日までに予約している人が多く、当日に予約が取りづらい。キャンセルが多い人には罰則を与えても良いのではないか。
- ・通学時間や帰宅時間にも使えるように運行時間を延長してほしい。また、デマンド交通の土日運行を希望する。
- ・デマンド交通を利用するために事前登録が必要なのは不便だ。Uberのようなシステムで自由に使えたらもっと便利になるのではないか。

(路線バスを取り巻く状況)

- ・白鳳台地域は奈良交通の路線バスで王寺駅方面をよく利用する。
- ・ゴールドパス（65歳以上は1乗車につき大人運賃の半額で利用可能、3カ月券5,500円、6カ月券8,500円）の利用期間が短い。元を取れるほど利用できない。
- ・ゴールドパスの広報をもっとしてほしい。
- ・下田方面にも運行してほしい。五位堂へはコミュニティバスを乗り継げば行けるが、直通で行けるようにしてほしい。

(その他)

- ・市としての公共交通の基本姿勢が伝わってこない。



図. 香芝北中学校を対象とした地域住民懇談会の開催風景